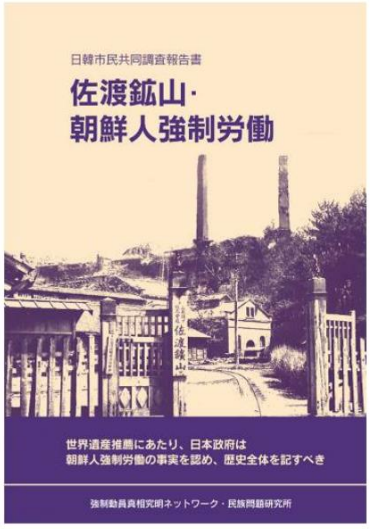
＜強制連行関連・新刊書６冊のご紹介＞　（『むくげ通信』316 号（2023.1.29）より）

■2022 年の強制動員調査・口述書の翻訳（新刊）は以下の５点です。

1. 『太平丸事件の調査』、1944 年 7 月に北方で撃沈された太平丸の調査、生存者の聞き取りも収録。
2. 『「朝鮮人女子勤労挺身隊」労務動員の調査』、名古屋三菱、東京麻糸沼津、不二越に動員された朝鮮人女子の動員状況の調査、多数の口述から動員状況を構成。
3. 『北海道東川町江卸発電所強制動員被害真相調査』、江卸発電工事と東川遊水池工事での朝鮮人動員の調査、被害者の口述調査記録も収録。
4. 『タンコだって?』、福岡、長崎、兵庫、大阪、東京、岐阜、新潟、岩手、南洋、千島、海南島などに動員された朝鮮人の口述集。
5. 『強制動員名簿解題集 2』、中国　(軍人)、北海道　(死亡者名簿、鴻之舞、北炭、砂川)サハリン、足尾、赤池などの名簿の分析、付録に強制動員委員会が収集した強制動員関係の詳細な名簿の一覧表を掲載。

５冊セット 3500 円（送料込み）で配布します(翻訳基金カンパをお願いしています)。前金で強制動員真相究明ネットワークの郵便振替＜00930－9－297182　真相究明ネット＞に 3500 円をご送金ください。



■日韓市民共同調査報告書『佐渡鉱山・朝鮮人強制労働』

真相究明ネットワークと韓国の民族問題研究所の共同調査により、『佐渡鉱山・朝鮮人強制労働』が刊行されました。韓国語版、英語版も作成されました。佐渡鉱山での朝鮮人強制労働の実態を史料と証言によって明らかにしています。資料には 120 人を超える朝鮮人被害者の記録を収録。日本語版を 1000 円（送料込み）で配布します(翻訳基金カンパをお願いしています)。前金で強制動員真相究明ネットワークの郵便振替＜00930－9－297182　真相究明ネット＞に 1000 円をご送金ください。